

各種震源パラメータが広帯域強震動に与える影響について(2) - 震源近傍のディレクティビティー効果 -

Effects of Various Source Parameters on Broad-Band Strong Motions (2) - Near-Source Directivity Effects -

久田 嘉章[1]

Yoshiaki Hisada[1]

[1] 工学院大・建築

[1] Kogakuin Univ.

<http://kouzou.cc.kogakuin.ac.jp/>

コストロフ型のすべり速度関数と、不規則な断層面のすべりと破壊開始時間の分布を与えることで広帯域な強震動予測モデルを提案した。本モデルを用いて、震源近傍の強震動をシミュレートし、加速度波形のランダムさ、速度波形の長周期パルス波、変位波形の永久変形などの特徴を全て再現できることを確認した。ディレクティビティー効果も確認したが、経験的モデルで言われているような、高振動数で消える周波数依存性は見られなかった。これは断層面そのものの空間波数依存性の必要を示唆している。